

令和7年度(2025年度)陸用内燃機関生産(国内、海外)・輸出中間見通しについて

一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

令和7年7月中旬より9月上旬にかけてエンジンメーカー16社を対象にアンケート調査を実施し、令和6年度陸用内燃機関の生産(国内、海外)・輸出実績及び令和7年度の中間見通しをまとめました。

陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初(2月調査)、中間(8月調査)の年2回実施しております。

尚、ガス機関につきましては、平成25年度分より統計資料として取りまとめております。

令和6年度の国内生産台数実績は、ガソリン機関は3年振りにプラスとなったものの、ディーゼル機関が3年連続、ガス機関が2年連続のマイナスとなり、全体では2,722千台(対前年度比91.2%)と3年連続のマイナスとなりました。

また、海外生産台数実績は、ガソリン機関が3年振り、ガス機関が2年連続のプラスとなりました。ディーゼル機関が2年連続のマイナスとなったものの、全体では6,368千台(同101.7%)と3年振りのプラスとなりました。しなしながら、7,000千台割れは2年連続となりました。

これらの結果、国内と海外を合わせた生産台数実績は、9,090千台(同98.3%)と3年連続のマイナスとなり、1千万台割れは2年連続となりました。

令和6年度は、国内ではガソリン機関の一部をのぞけば、物価高騰の影響で需要の低迷および在庫過多の状態が続いた状況となりました。

令和7年度もロシア、ウクライナ、中東の情勢や米国の通商政策の影響などからの先行き不透明感もあり、需要の低迷が続いています。一方で、在庫過多の状態が徐々に解消されていくことや北米での経済対策や欧州の景気が底打ちとなるなども見通されている状況となります。

このような中、令和7年度国内生産の中間見通しは、ガソリン機関が2年連続のプラスとなる一方で、ディーゼル機関は4年連続、ガス機関は3年連続のマイナスとなりました。全体では2,883千台(同105.9%)と4年振りのプラスとなりました。

海外生産の中間見通しは、ディーゼル機関が3年振りのプラスとなったことで、全ての機関がプラスとなり、6,622千台(同104.0%)と2年連続のプラスの見通しとなりました。

以上から、国内と海外を合わせた生産台数の中間見通しは、9,504千台(同104.6%)と4年振りにプラスとなりました。

4月時点の当初見通しに対して、今回の中間見通しでは、令和6年度実績は116千台のマイナスとなる下方修正が行われましたが、令和7年度中間見通しは2千台のマイナスに留められており、大きな見通しの変化は発生していないものと思われま

す。また、海外生産比率は、全体で対前年度比0.4ポイントのマイナスの69.7%となる見通しです。

令和6年度実績と令和7年度中間見通しについて、以下のようにまとめました。

【国内生産】

(1) ガソリン機関

令和6年度実績 : 1,305千台(同101.4%)で3年振りのプラスとなり、金額では306億円(同92.2%)となりました。

令和7年度中間見通し : 1,479千台(同113.3%)となり、当初見通しに対して70千台のプラスとなりました。

(2) ディーゼル機関

令和6年度実績 : 1,319千台(同82.7%)で3年連続のマイナスとなり、金額では5,929億円(同92.4%)となりました。

令和7年度中間見通し : 1,308千台(同99.2%)となり、当初見通しに対して5千台のプラスとなりました。

(3) ガス機関

令和6年度実績 : 98千台(同95.4%)で2年連続のマイナスとなり、金額では321億円(106.6%)となりました。

令和7年度中間見通し : 95千台(同97.2%)となり、当初見通しに対して8千台のマイナスとなりました。

以上の結果、令和6年度実績は、2,722千台(同91.2%)で3年連続のマイナスとなり、金額は6,555億円(同92.9%)となりました。また、令和7年度中間見通しは、2,883千台(同105.9%)となり、当初見通しに対して67千台のプラスとなりました。

【輸出】

(1) ガソリン機関

令和6年度実績 : 134千台(同76.6%)、金額では51億円(68.9%)となりました。
令和7年度中間見通し : 146千台(同108.5%)となり、当初見通しに対して31千台のマイナスとなりました。

(2) ディーゼル機関

令和6年度実績 : 922千台(同82.5%)、金額は3,546億円(91.0%)となりました。
令和7年度中間見通し : 854千台(同92.6%)となり、当初見通しに対して69千台のマイナスとなった。

(3) ガス機関

令和6年度実績 : 71千台(同93.0%)、金額は251億円(114.3%)となりました。
令和7年度中間見通し : 73千台(同102.2%)となり、当初見通しに対して5千台のマイナスとなりました。

以上の結果、令和6年度実績は1,127千台(同82.3%)、金額は3,848億円(91.9%)となりました。また、令和7年度中間見通しでは、1,072千台(同95.1%)となり、当初見通しに対して104千台のマイナスとなりました。

【海外生産】

(1) ガソリン機関

令和6年度実績 : 5,969千台(同102.2%)となり、3年振りのプラスとなりました。
令和7年度中間見通し : 6,186千台(同103.6%)となり、当初見通しに対して75千台のマイナスとなりました。

(2) ディーゼル機関

令和6年度実績 : 395千台(同94.9%)となり、2年連続のマイナスとなりました。
令和7年度中間見通し : 430千台(同108.9%)となり、当初見通しに対して8千台のプラスとなりました。

(3) ガス機関

令和6年度実績 : 4千台(同105.8%)となり、2年連続のプラスとなりました。
令和7年度中間見通し : 6千台(同171.8%)となり、当初見通しに対して2千台のマイナスとなりました。

以上の結果、令和6年度実績は6,368千台(同101.7%)となり、3年振りのプラスとなりました。また、令和7年度中間見通しでは、6,622千台(同104.0%)となり、当初見通しに対して69千台のマイナスとなりました。

【国内・海外生産合計】

(1) ガソリン機関

令和6年度実績 : 7,274千台(同102.0%)となり、3年振りのプラスとなりました。
令和7年度中間見通し : 7,665千台(同105.4%)となり、当初見通しに対して5千台のマイナスとなりました。

(2) ディーゼル機関

令和6年度実績 : 1,714千台(同85.3%)となり、2年連続のマイナスとなりました。
令和7年度中間見通し : 1,738千台(同101.4%)となり、当初見通しに対して13千台のプラスとなりました。

(3) ガス機関

令和6年度実績 : 102千台(同94.6%)となり、2年連続のマイナスとなりました。
令和7年度中間見通し : 102千台(同99.8%)となり、当初見通しに対して10千台のマイナスとなりました。

以上の結果、令和6年度実績は9,090千台(同98.3%)となり、3年連続のマイナスとなりました。また、令和7年度中間見通しでは、9,504千台(同104.6%)となりました。当初見通しに対しては2千台のマイナスとなりました。

令和7年度の海外生産比率は、ガソリン機関が1.4ポイントマイナスの80.7%、ディーゼル機関が1.7ポイントプラスの24.7%、ガス機関が2.6ポイントプラスの6.1%となり、全体では0.4ポイントマイナスの69.7%となる見通しです。

以上

2025(R7)年度陸用内燃機関生産（国内、海外）・輸出中間見通し：年度ベース

一般社団法人日本陸用内燃機関協会
会員アンケートの集計値

国内生産

台数（単位：千台）

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度		2025(R7)年度		
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)	中間-当初差
ガソリン機関	1,287	1,305	101.4%	1,479	113.3%	70
ディーゼル機関	1,594	1,319	82.7%	1,308	99.2%	5
ガス機関	104	98	94.3%	95	97.2%	-8
合計	2,985	2,722	91.2%	2,883	105.9%	67

金額（単位：百万円）

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	33,154	30,561	92.2%
ディーゼル機関	641,797	592,851	92.4%
ガス機関	30,328	32,086	105.8%
合計	705,280	655,498	92.9%

輸 出

台数（単位：千台）

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度		2025(R7)年度		
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)	中間-当初差
ガソリン機関	175	134	76.6%	146	108.5%	-31
ディーゼル機関	1,117	922	82.5%	854	92.6%	-69
ガス機関	77	71	93.0%	73	102.0%	-5
合計	1,369	1,127	82.3%	1,072	95.1%	-104

金額（単位：百万円）

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	7,399	5,098	68.9%
ディーゼル機関	389,478	354,614	91.0%
ガス機関	21,976	25,117	114.3%
合計	418,853	384,829	91.9%

海外生産

台数（単位：千台）

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度		2025(R7)年度		
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)	中間-当初差
ガソリン機関	5,843	5,969	102.2%	6,186	103.6%	-75
ディーゼル機関	416	395	94.9%	430	108.9%	8
ガス機関	3	4	105.8%	6	171.8%	-2
合計	6,262	6,368	101.7%	6,622	104.0%	-69

国内・海外生産合計

台数（単位：千台）

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度		2025(R7)年度		
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)	中間-当初差
ガソリン機関	7,130	7,274	102.0%	7,665	105.4%	-5
ディーゼル機関	2,010	1,714	85.3%	1,738	101.4%	13
ガス機関	107	102	94.6%	102	99.8%	-10
合計	9,248	9,090	98.3%	9,504	104.6%	-2

海外生産比率

品目群	2023(R5)年度	2024(R6)年度		2025(R7)年度	
	実績	年度実績	前年度比(pt)	年度見通し	前年度比(pt)
ガソリン機関	81.9%	82.1%	+0.1	80.7%	-1.4
ディーゼル機関	20.7%	23.0%	+2.3	24.7%	+1.7
ガス機関	3.2%	3.6%	+0.4	6.1%	+2.6
合計	67.7%	70.1%	+2.3	69.7%	-0.4

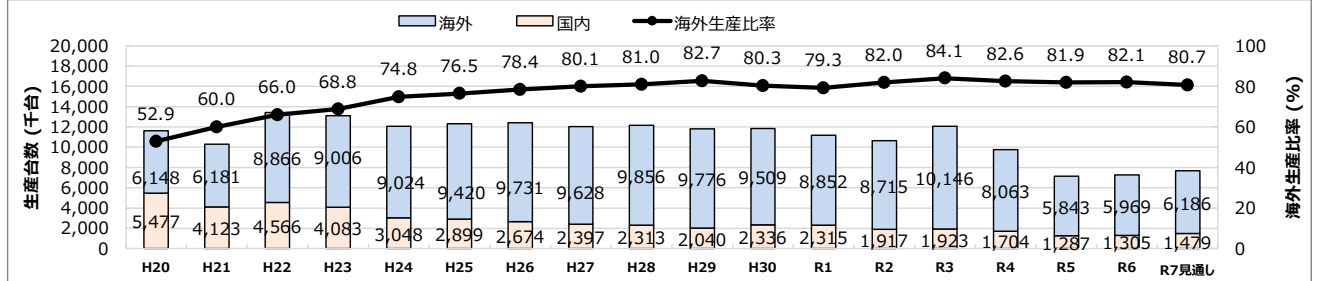
注記）表中の台数は百の桁を四捨五入して千台単位で、金額は10万円の桁を四捨五入して百万円単位で表示しています。
海外生産台数との重複を避けるため、国内生産台数にはKD生産台数が含まれていません。

国内生産台数と海外生産台数の推移〔H20～R7(2025)年度〕【単体エンジン】 中間見通し

R7.10.1

1. ガソリンエンジン

令和7(2025)年度は国内・海外生産共に2年連続の対前年度比プラスとなる見通し。ただし、令和5(2023)年度以降に発生した8,000千台割れについては3年連続となる見通しで、国内・海外生産共に低水準が継続している。

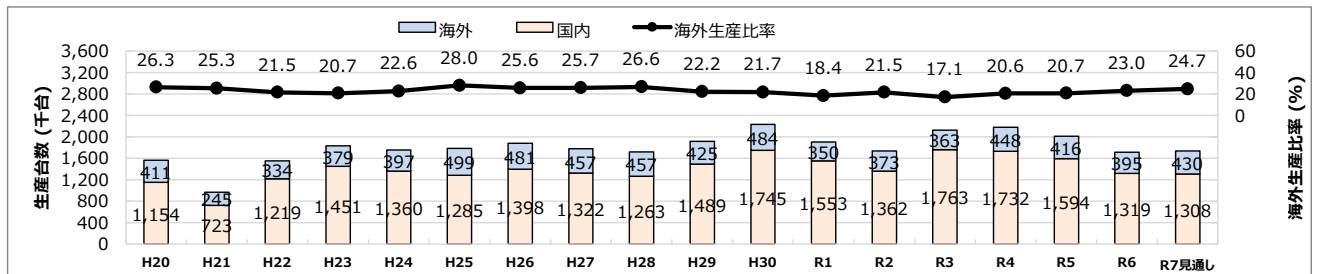


ガソリン	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7見通し
国内	5,477	4,123	4,566	4,083	3,048	2,899	2,674	2,397	2,313	2,040	2,336	2,315	1,917	1,923	1,704	1,287	1,305	1,479
海外	6,148	6,181	8,866	9,006	9,024	9,420	9,731	9,628	9,856	9,776	9,509	8,852	8,715	10,146	8,063	5,843	5,969	6,186
合計	11,625	10,304	13,432	13,089	12,072	12,319	12,405	12,025	12,169	11,816	11,845	11,167	10,632	12,069	9,768	7,130	7,274	7,665
海外生産比率	52.9	60.0	66.0	68.8	74.8	76.5	78.4	80.1	81.0	82.7	80.3	79.3	82.0	84.1	82.6	81.9	82.1	80.7

減 増

2. ディーゼルエンジン

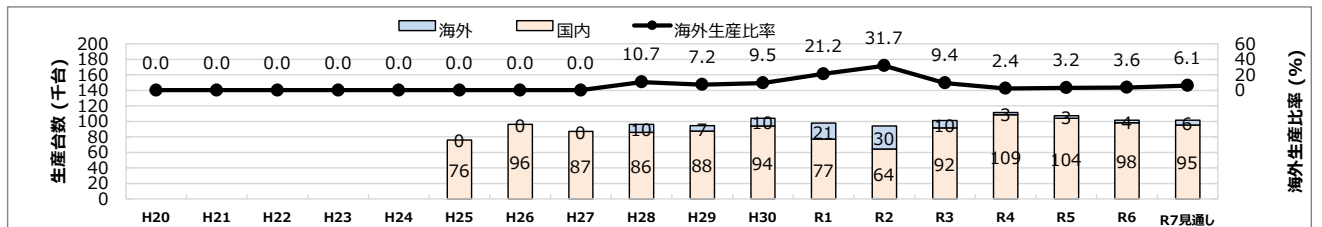
令和7(2025)年度は海外生産が3年ぶりに対前年度比プラスとなり、国内・海外生産合計も3年振りにプラスとなる見通し。



ディーゼル	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7見通し
国内	1,154	723	1,219	1,451	1,360	1,285	1,398	1,322	1,263	1,489	1,745	1,553	1,362	1,763	1,732	1,594	1,319	1,308
海外	411	245	334	379	397	499	481	457	457	425	484	350	373	363	448	416	395	430
合計	1,565	968	1,553	1,830	1,757	1,784	1,879	1,779	1,720	1,914	2,230	1,903	1,736	2,125	2,180	2,010	1,714	1,738
海外生産比率	26.3	25.3	21.5	20.7	22.6	28.0	25.6	25.7	26.6	22.2	21.7	18.4	21.5	17.1	20.6	20.7	23.0	24.7

3. ガスエンジン

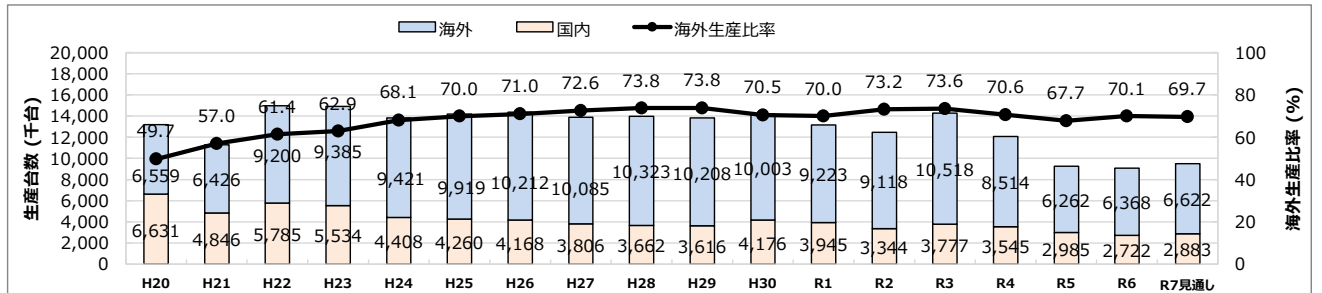
平成25年度から統計を開始。令和7(2025)年度は国内および国内・海外合計で3年連続の対前年度比マイナスとなる見通し。



ガス	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7見通し
国内						76	96	87	86	88	94	77	64	92	109	104	98	95
海外						0	0	0	10	7	10	21	30	10	3	3	4	6
合計						76	96	87	96	95	104	98	94	101	111	107	101.7	101.5
海外生産比率						0.0	0.0	0.0	10.7	7.2	9.5	21.2	31.7	9.4	2.4	3.2	3.6	6.1

4. ガソリン、ディーゼル、ガス 合計

令和7(2025)年度は、国内が4年振りに対前年度比プラスとなり、全ての機関でプラスとなった。その結果、国内・海外合計も4年振りに同プラスとなる見通し。ただし、1千万台割れは3年連続となる見通し。



合計	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7見通し
国内	6,631	4,846	5,785	5,534	4,408	4,260	4,168	3,806	3,662	3,616	4,176	3,945	3,344	3,777	3,545	2,985	2,722	2,883
海外	6,559	6,426	9,200	9,385	9,421	9,919	10,212	10,085	10,323	10,208	10,003	9,223	9,118	10,518	8,514	6,262	6,368	6,622
合計	13,190	11,272	14,985	14,919	13,829	14,179	14,380	13,891	13,985	13,824	14,179	13,168	12,462	14,296	12,059	9,248	9,090	9,504
海外生産比率	49.7	57.0	61.4	62.9	68.1	70.0	71.0	72.6	73.8	73.8	70.5	70.0	73.2	73.6	70.6	67.7	70.1	69.7